

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 21-003

PDCA	事務事業名	健康なまちづくり事業	部課等名	健康子ども部 保健センター 健康担当	担当	今井	
					内線等	84-0646	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章：第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち					
		節：第3節 健康増進と医療体制の充実					
		基本施策：1. 健康づくり					
		単位施策：(2) 健康力あるまちづくりへの取り組み					
	根拠法令等	個別施策：①健康づくりのための環境整備					
	対象・目的	半田市まち・ひと・しごと創生総合戦略により、「まち歩き」をテーマに歩くことの習慣化と環境整備を行い、健康づくりを推進するとともに、より多くの人が街中を歩くにぎわいのあるまちづくりを進める。					
	目的を達成するための手段・活動内容	市報やちらしの広報に加え、関係機関や団体にも協力を依頼し周知徹底を図る。また、観光やスポーツの内容も加え、楽しさや興味をそそる企画を実施する。					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	28年度	29年度	30年度	単位	
		①まち歩きコースコンテストの開催	1	1	0	回	
		②まち歩きウォーキングイベントの開催	2	2	3	回	
		③まち歩きモニターの登録人数	28	6	0	人	
		事業費	613	416	53	千円	
		人件費	3,937	4,759	1,562	千円	
		総事業費	4,550	5,175	1,615	千円	
		活動単位当たりのコスト	28年度	29年度	30年度	単位	
	①まち歩きコースコンテスト1件あたりのコスト	106	131	0	千円		
	②ウォーキングイベント参加者1人あたりのコスト	8,606	13,061	9,686	円		
		0					
	成果	成果指標	28年度	29年度	30年度	単位	
		①まち歩きウォーキングの参加延べ人数	実績値	—	—	70	人
			目標値	—	—	100	
②まち歩きウォーキング講座参加者の満足度		実績値	173	115	100	%	
		目標値	300	300	90		
③		実績値					
	目標値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト削減余地	ある
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更	
		③休廃止の影響	小さい	⑥類似事業の有無	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない
	事業の評価・課題	C					
		平成30年度は、ウォーキングに興味をもってもらうこと、体への負担が少ない歩き方を習得することを目的として、ウォーキング講座を3回実施した。参加者の講座内容の満足度は100%であった。歩くことの習慣化と環境整備など健康づくり推進のために、まち歩きイベントではなく、安心・安全な歩き方の普及、ウォーキングを楽しみながら継続してもらうための事業展開をすることが課題である。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	健康なまちづくり事業で実施してきたウォーキング事業を健康づくり推進事業の中に取り入れ、地域の健康教育・健康相談の中で普及するとともに、運動講座等で安心で安全なウォーキングを伝えていく。					
	令和元年度の目標	成果指標				目標値	単位
		廃止					